

平成30年7月11日

各 位

**GOYO**foods  
Go! Best the Future by Cheer Foods.



会 社 名 五洋食品産業株式会社  
代 表 者 名 代表取締役社長 舛田圭良  
(コード番号 2230 TOKYO PRO Market)  
問 合 せ 先 取締役管理部長 正林英治  
( T E L 0 9 2 - 3 3 2 - 9 6 1 0 )

### 業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、平成30年4月13日に公表した平成30年5月期（平成29年6月1日～平成30年5月31日）の業績予想を下記のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 平成30年5月期通期業績予想数値の修正（平成29年6月1日～平成30年5月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	2,044	△24	△47	△24	△13.31
今回修正予想（B）	2,054	5	△17	6	3.73
増減額（B－A）	9	29	30	30	
増減率（％）	0.4	－	－	－	
（ご参考） 前期実績 （平成29年5月期）	1,987	109	83	72	42.43

#### 2. 修正の理由

平成30年5月期において、売上高は従来予想から10百万円上回る2,054百万円となる見込みです。これは飲食店等向けへの業務用チャンネルにおいて、春のフェアメニューアイテムの需要が堅調であったこと、輸出チャンネルにおいて、現地での同行営業等の販促活動により取扱先及び販売数量が想定を上回って推移したことによるものです。

一方、費用は、平成30年3月及び4月において、集中的に春のフェアメニューアイテム向けの製造を行ったことにより、想定を上回って生産性が向上し、売上原価の低減に寄与しました。

以上より、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益において前回予想を上回る見通しとなりましたので修正いたします。

(注) 上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき算定したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上